

新見公立大学(NiU) 学生フリーペーパー

なるたき

NARUTAKI

新見公立大学地域共生推進センター

Vol.7
2023.10

～第7号を製作するにあたって～
フリーペーパー「なるたき」は、新見公立大学の「いいな！」
「すごいな！」「伝えたいな！」を学生目線で発信し、
大学と地域をつなぐ役割を担っていきます。

もくじ

大学生が伝えたい！新見の魅力

鳴滝祭

大学院生にQ&A

SAしんぶん



だいがくせい った 大学生が伝えたい！

にいみ みりよく 新見の魅力

大学から自転車で約20分で行ける素敵なスポットを紹介します！新見の豊かな自然に癒され、長い歴史に浸ることができます。自転車で現地に着いてからの過ごし方は、あなた次第！もしかしたら、新たな発見や素敵な出会いがあるかも知れません♪

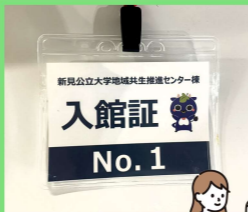
にいみこうりつだいがく 新見公立大学ビューラウンジ

新見市街を一望できるビューラウンジで
昼食をとって、いざ出発！



大学敷地内1番奥の建物、地域共生推進センター棟の5階にあります。1階の教務課で簡単な手続きをして入館証を受け取った人なら、だれでも入れることができ、飲食も可能です。綺麗な景色をながめながらランチタイムを楽しめます。

所在地：新見市西方1263-2
連絡先：0867-72-0634（学生課）



ごてんまち とうきょう 御殿町と「ラブユー東京」



三味線横丁

江戸時代に初代新見藩主・関長治候によってつくられたまちです。この地域に御殿（館邸）が建てられていたことから「新見御殿町」と呼ばれています。御殿町センターには、新見出身の歌謡曲作曲家・中川博之先生の顕彰歌碑があり、ミリオンセラーになった代表作の「ラブユー東京」を聴くことができます。

所在地：新見市新見858（御殿町センター）
連絡先：0867-72-6660（御殿町センター）
090-3379-2661
（新見御殿町まち歩きガイド 大西）



※なるたきvol.6表紙撮影地



元料亭「松葉」

中川博之顕彰歌碑

りゅうずきょう 竜頭峽

熊谷川が新見盆地に入るところです。岩が流れをふさぎ激流となっていて、3段の滝になっています。春は牧野富太郎が命名した”アテツマンサク”を探して楽しめます。向かいの山には、真言宗醍醐派の寺「吉祥寺」があり、参道沿いには不動明王像もまつられています。山には鬼の名がつく大岩がたくさんあり、鬼と竜まつわる伝説が残っているようです。



吉祥寺



不動明王像

伝説と信仰、自然が残るかつての交通の難所

所在地：新見市下熊谷
連絡先：0867-72-6148
（新見市教育委員会生涯学習課）



アテツマンサク

ぼくじょう さーちゃんミニヤギ牧場



牧場主の“さーちゃん”

せまくてなが〜い山道をのぼると、かわいいヤギたちとポニーの親子がお出迎え♪
隠れ家的なこの牧場は、“さーちゃん”こと定岡隆典さんがほとんど1人で経営しているそう。荒れた土地の草を食べてもらうペットとしてミニヤギを飼ったことが、牧場をはじめたきっかけなんだそうです。

所在地：新見市西方2544
連絡先：080-4264-2797



こんなに近くで触れ合える！



人懐っこい動物たちとふれあったら、併設されているカフェ「CAFÉ GREEN」（土日のみ営業）でホッと一息つきませんか？自家製の乳製品やハチミツ、烏骨鶏の卵などで作られた様々なメニューを堪能できます。ヤギ乳と牛乳の混入チーズは、種類も豊富でお土産にオススメです。

スラキな出会いも！？

6年間城めぐりをしている達人に出会いました。なんと！樫城跡で1,350か所目だそうです！色々なスポットを巡ってみると沢山の素敵な出会いや発見があるかも！

「樫城址」の前で

ゆずりはじょうあと 樫城跡

樫城は南北朝時代初期に新見氏によって築かれ、弘治・永禄前期の頃に三村元範によって改修されました。現在、城跡には登城道が整備され、石積や大堀切、曲輪などの遺構が残されています。



取材班も書いてみました！

所在地：新見市上市
連絡先：0867-72-6148
（新見市教育委員会生涯学習課）



文：浅海菜衣、池本花梨、尾花仁美、山下潤子

NARUTAKI FESTIVAL

5/20,21に
新見公立大学で
第25回鳴滝祭が
開催されました。
そこでの催しの一部を
ご紹介します！



新見第一中学校
吹奏楽部



ミニゲーム



お笑いライブ



なるたきレンジャー



模擬店



軽音楽サークル



仮装大会



地域福祉王国の
ゆかいな仲間たち

今年の鳴滝祭は【Run for dream～レッツゴーなるたき!!!!～】というスローガンのもとに開催されました。今年は初めて、**新見第一中学校吹奏楽部**の元気いっぱいの演奏や、【ミニゲーム】という一般の方も参加できるステージがありました！また、各サークルのステージ発表の他に毎年恒例、市民の皆さんにも大人気のお笑いライブでは、大人気の芸人3組が登場しました！
大学内外から沢山の方が来場され大盛況の2日間となりました！

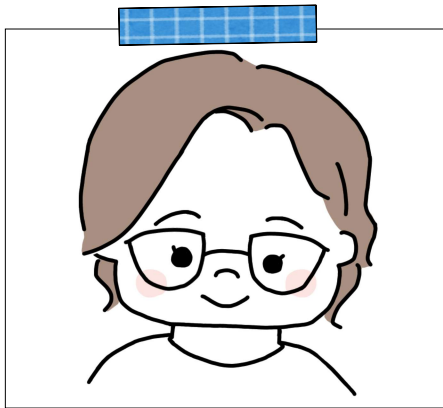
新見公立大学院生にQ&A

2023年4月から新設された大学院を皆さんは知っていますか？

どうして進学しようと思ったのか、どんな研究をしているのか知られざる大学院生についてインタビューをしました！
大学院に少しでも興味がある方はぜひ参考にしてみてください！

地域福祉学専攻

今年度から大学院健康科学研究科
に地域福祉学専攻修士課程が
新設されました。



健康科学研究科地域福祉学専攻修士課程
(社会人入試利用)
小林かおるさん

Q. どうして大学院に進学しようと思ったのですか？

A. 大学の先生から大学院に進学するのを勧められていましたが、その当時は大学院に進学しようと思っていませんでした。ですが、実際に現場で働いていくなかで、地域共生社会の重要性に気づきました。そして、地域福祉について勉強する必要性を感じるようになり、大学院への進学を決意しました。

Q. どのような研究をしていますか？

A. 具体的なテーマは決まっていますが、福祉サービスにつながっていない障がい者の地域支援について研究していきたいと考えています。

Q. 将来どんなことをしたいですか？

A. 地域で孤立している人が地域との関わりを持ち、地域住民同士で支え合う関係性を作りたいです。地域の人たちに孤立している人について理解してもらい「声かけや安否確認だったら、私たちでも対応できるよ」と言ってもらえることが当たり前になるような住みやすい地域づくりをしたいです。

Q. どうして大学院に進学しようと思ったのですか？

A. 今年度から新設された教育課程で養護教諭専修免許状を取得するため進学しました。(有井さん・後藤さん)

Q. 大学院に入るまでは何をしていましたか？

A. 昨年まで新見公立大学看護学科で4年間学び、看護師免許と養護教諭一種免許を取得しました。(有井さん)

昨年まで他大学で4年間学び、看護師免許と養護教諭一種免許を取得しました。(後藤さん)

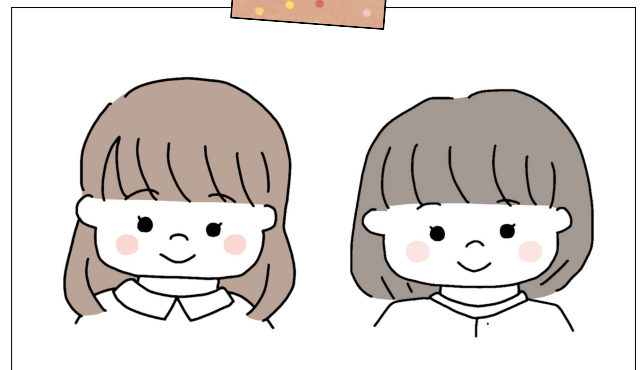
Q. どのような研究をしていますか？

A. 学校で行われる新型コロナウイルス感染症対策についての研究をしています。(有井さん)

養護教諭が行う緊急時の判断についての研究をしています。(後藤さん)

看護学専攻

今年度から大学院健康科学研究科に看護学専攻博士後期課程が新設されました。また、博士前期課程では養護教諭専修免許状の取得が可能になりました。



健康科学研究科看護学専攻博士前期課程
(一般入試利用)
有井愛絵さん 後藤梨加さん

地域共生推進センターSA（スチューデント・アシスタント）とは、共生社会の構築を目指して設立された同センターに所属して活動している学生スタッフのことです。
一々三部門に分かれて地域行事への参加や地域交流活動の企画・広報活動などを行っています。

にいみマスキングプレイス ～みんなで楽しむマスキングアート体験～

1月29日（日）に、新見駅周辺にて、にいみマスキングプレイス～みんなで楽しむマスキングアート体験～（にいマス）が開催されました。当日は親子連れを中心に180人もの方が来場されました。
にいみマスキングプレイスは、新見駅周辺のまちづくりプロジェクトの一環で駅周辺の賑わいづくりを目的とした岡山県や新見市内の企業や団体と連携したイベントです。
このイベントは、新見市観光案内所の窓、新見駅バス停、ら・くるつとの3つのプレイスで行われました。



新見市観光案内所では

「電車とにーみん」、バス停では「海」、ら・くるつとは「植物園」など、それぞれプレイスでテーマを決め、そのテーマに沿って自由にマスキングテープを貼りつけました。また、ワークシヨップとしてグリーンディングカード、マスキングテープや卵パックでお花を作る体験が行われました。

このイベントは、親子間の絆を深める交流の場とするために、大学生が子どもと関わる時には【あえて距離をおいて見守る】ことを心掛けていたそうです。
イベント内では、親子で協力しながらマスキングテープを使って、にーみんやお花のイラストなどを楽しく作っている様子が見られました。



参加したSAは、「様々な方々のご協力により、大規模なイベントの提供を自分たちで出来た、という達成感が大きかった。来場して下さった方々にも楽しんで頂け、主催者側の自分たちも楽しむことができて良かった。」と話していました。

今回のイベントが、市民と大学生とで新しいものをつくり出し、よりよい新見市を作っていく第一歩になれば良いなと思います。



あなたの感想 お待ちしております

皆様のご意見・ご要望をお聞かせください！下記の問い合わせ先、インスタグラムのダイレクトメッセージでお待ちしています！！

編集後記

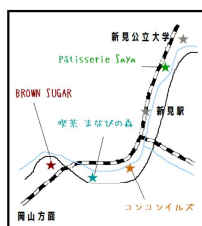
フリーペーパー「なるたき」第7号を読んで下さりありがとうございます。今回は、「大学生が伝えたい！新見の魅力」、一般の方々も参加した鳴滝祭、今年度から改組・新設された大学院に進学された方へのインタビュー、SAしんぶんを取り上げました。「なるたき」の制作に協力してくださった方々や、読者の皆様の応援に支えられて「なるたき」は発行することができています。これからも「なるたき」が地域や大学の情報を発信し、地域との架け橋となれるように心を込めて作成していきます。（広報部門SA）

表紙「なるたき」タイトルデザイン 小藤慶喜氏



SAの情報をお届け！
フォローお願いします！

@narutaki_niimi



↑正しくはこちら

前号での間違いのお詫び、訂正

フリーペーパーなるたき第6号p.3の地図で、「喫茶まなびの森」と「BROWN SUGAR」の場所が反対になっていました。

誤りがございましたことをこの場でお詫び申し上げます。今後はこのようなことがないように努めてまいりますので、宜しくお願いたします。

地域共生推進センター（新見公立大学内）

Tel: 0867-72-0634

Email: chiikiyousei@niimi-u.ac.jp